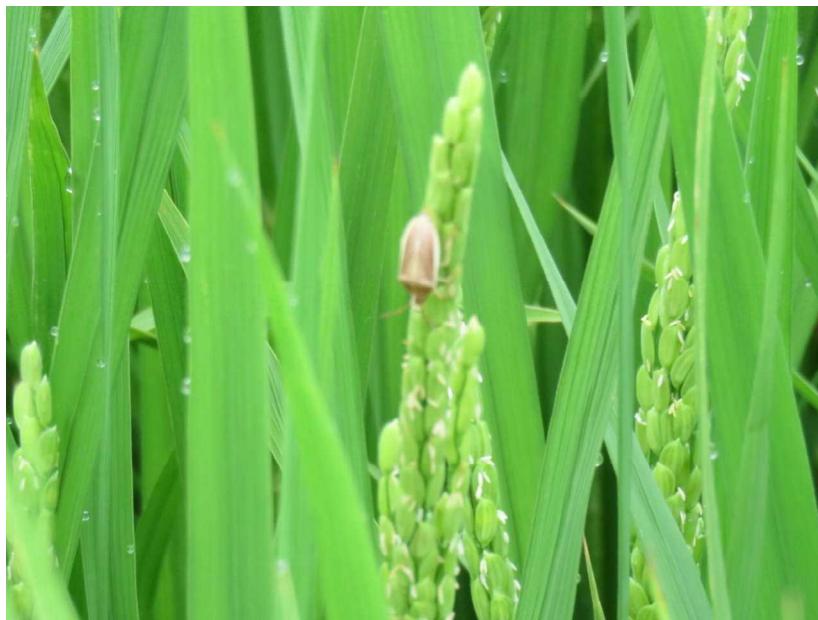


「大ピンチ!カメムシ大量発生」



8月14日、田んぼを見回っていたら…
あつ、稲穂にイネカメムシがいる。今年大発生するとニュースで言っていた、あのわだい話題の虫！

しかもこんなに！！！
カメムシが付くと、もみの中の米の汁を吸われてしまい、黒い点の付いたお米ができてしまうんだって。つまり、売れないお米になってしまうんだ。これは大ピンチ！
ご近所の田んぼに迷惑をかけられないので、農薬散布をしていただくことにしました。



ところで、なぜ、カメムシが全國的に大量発生しているのか。ネットで調べてみたら、
①地球温暖化によって、冬でも生き延びることができるようになったから。
②カメムシがもともと住んでいた山と、人里との間には里山があった。そのため、昔は里山でお食事していたけど、それが今はなくなってしまったから。
と、説明がありました。自然環境の変化が影響しているのか…深いですね。